

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：南丹市

プロジェクト名	定住につながる環境づくりプロジェクト		実施期間	H26～H29	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	日本の総人口減少時代の中、南丹市も例外なく人口減少が続いている。若者定住に向けた子育て施策、交通の整備、雇用の創出、人口の流出を防ぐための高齢者対策、社会福祉施策、健康関連施策の充実など生活基盤の安定確保に向けた様々な施策を展開し、定住促進につながる効果的な施策の推進が求められている。 そのような中、平成26年3月に定住促進アクションプランを策定し、人口の安定化に向けた実行性のある事業の推進を図っていく。							
プロジェクトの目的及び概要	定住の重要な要素である「交通」「雇用」「子育て」「福祉」などの環境づくりを進めるとともに都市部は都市部らしく、農村部は農村部らしく地域の特性を活かし、市民のニーズに即した総合的な施策を進め、全世代が暮らしやすいと感じられるまちづくりを推進していく。							
	総事業費（千円）	701,529	本年度事業費（千円）	282,653	交付金額（千円）	45,606		
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	アメニティー教育環境整備事業	交付金対象事業	園部中・八木中空調設備設置			中学校において空調設備設置工事が完了し、学習環境の整備が図れた。		
	通学対策事業	交付金対象事業	スクールバス以外で通学する生徒に対し、電車・路線バスの定期券を交付するとともに、自転車通学生徒に対して補助金を交付。			自転車通学を許可された生徒に補助金を交付した。学校を通じて、自転車損害賠償保険加入に対する啓発も行った。		
	小学校施設改修事業	交付金対象事業	園部小・園部第2小学校 床改修			市立小学校における教育施設等の安全・安心な環境を保つための改修が行えた。		
	情報教育機器整備事業	交付金対象事業	園部小・園部第2小校内LAN構築			学校教育上の情報システムの整備とICT環境の維持管理が図れた。		
	中学校施設改修事業	交付金対象事業	園部中学校床改修			市立中学校における教育施設等の安全・安心な環境を保つための改修が行えた。		
	おかえり南丹支援事業	交付金対象事業	定住促進・就職支援 補助			Uターン者住宅購入・新改築支援制度 新築2世帯、U・Iターン就職支度商品券交付制度 3名		
	総合振興計画策定事業	交付金対象事業	総合振興計画策定調査			現計画の評価・検証と次期計画策定に向けた調査を行った。		
	地域福祉計画策定事業	交付金対象事業	地域福祉計画作成調査			第2期地域福祉計画の進捗状況の把握、点検、評価を行い、また、第3期地域福祉計画策定に向けた協議を行った。		
	発達支援センター療育事業	交付金対象事業	療育事業の実施			年間を通じた療育事業を実施。早期発見・早期支援を心掛け、個々の成長の歩みを大切に、成長発達に合わせた支援を行った。		
	園部保育所改修事業	交付金対象事業	園部保育所の改修			園舎の増築（3室）、給食室の改修（拡張）		
	城南町児童老人会館改修事業	交付金対象事業	城南町児童老人会館改修			城南町児童老人会館の屋根部分を全面改修工事を実施。		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：南丹市

	健康づくり推進事業	交付金対象事業	健康増進・食育推進計画策定	保健事業の指標となる健康増進・食育推進計画の2次計画を今後10年を見据え、策定できた。	
	スプリングスひよし浄化槽改修	交付金対象事業	浄化槽の改修	施設運営に必要な早急な改修を行えたことにより、営業休止をすることなく営業ができた。	
	環境計画推進事業	交付金対象事業	環境計画の達成状況の把握と後期計画の目標設定	環境基本計画改定・地球温暖化実行計画改定をすることができた。	
	高齢者外出支援サービス事業	関連事業	居宅から医療機関まで送迎	一般の公共交通機関の利用が困難な在宅高齢者をリフト付き車で居宅から医療機関まで送迎事業を実施	
	障害者就労支援共同センター運営事業	関連事業	受発注情報の収集・提供等。	障害者就労施設のネットワークを構築し、受発注情報の収集、商品開発、販路拡大に向け取り組みを実施	
	Uターン就職等支援事業	関連事業	企業と就職を希望する若者とのマッチング等の支援	企業の採用担当者向け採用力向上セミナーの開催、企業説明会の開催、企業見学ツアーの実施など	
	山陰本線南丹市広告宣伝事業	関連事業	山陰本線の利用促進等広告宣伝事業	JRの広報媒体を活用し、全国へ向けたPR活動を実施。車体、中吊り、ドア横にポスターを掲出。	
住民協働事業	自治振興補助事業	交付金対象事業	地域活動拠点施設の整備に対する補助	地域づくりを推進するため、コミュニティ施設の新築、改築等の整備に対する補助を実施	
	地域おこし協力隊事業	関連事業	地域の活性化のために活動する「南丹市地域おこし協力隊」を委嘱	都市部への定住促進に向けた情報発信活動と併せ、移住者を受け入れる機運醸成に取り組んだ。	
	定住促進サポートセンター事業	関連事業	移住に関する情報収集や情報発信	定住促進サポートセンターへの移住相談、定住促進ホームページのページ増設、改修、情報発信ツール作成など	
成果指標①	成果指標の目標数値	人口（住民基本台帳）H28 33,800人（H29 34,000人）		成果指標の実績値（H28年10月1日時点）	32,750人
	成果指標の達成状況	△	（左の理由）	前年から0.8%減となる、人口減少が続いている。定住促進に繋がる事業の更なる実施が必要である。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標②	成果指標の目標数値	人口動態（社会増減）△40人（H28）		成果指標の実績値（H28年12月31日時点）	31人
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	今後も長期的視点を持って有効な施策を引き続き実施。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：南丹市

成果指標 ③	成果指標の目標数値	子どもの数（学齢前） 1,750人（H29）		成果指標の実績値 （H29年3月31日時点）	1,564人
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）	将来年度の目標数値であるが、子育て施策を充実させ、目標達成に向けて取り組みが必要。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標 ④	成果指標の目標数値	市内駅JR駅乗降客数（H29 16,000人）		成果指標の実績値	なし
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）	28年度のJRのデータがまとまっていないため	（時期）
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	本市における少子高齢化、転出超過といった課題に対して、地域における雇用や本市の魅力を発信しながら移住者を受け入れるための取り組みができた。将来を見据えた人口問題に関わる取り組みについては継続していく必要があり、各分野の施策を全庁で進めていく必要がある。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	様々なサポート人材が中心となり地域の定住促進意識の高揚を図り、移住者を受け入れる地域の仕組みや情報発信の仕組みの環境整備を実施した。			
	広域的波及成果	近隣市町とともに協議会を設置し、関係機関とも連携する中で、関西圏を中心とした若者と3市町の企業が交流するイベントの開催や地域企業の見学ツアーを実施し、企業と就職を希望する若者とのマッチングの支援を行い、定住につながる取り組みができた。			